

# 東京支部の企画によるパネル展と講演会のご案内

東京支部ではこの度「この60年で失ったもの／大東亜戦争に次ぐ第二の敗戦」というテーマで、パネル展と講演会を開催することになりました。

「東京裁判史観の払拭」が根源的なテーマですが、今の日本の社会状況にかんがみ、「この60年で失ったもの」を検証してみました。また、講演会ではメディアの情報操作にたいし真実を嗅ぎ分ける能力を養うための「メディアリテラシー」を取り上げました。更に、アメリカが禁止した「大東亜戦争」の呼称に代わる「太平洋戦争」という呼び名が、歴史観にどのような影響を与えたのか、これも展示会のテーマに繋がる重要講演です。また「南京大虐殺」の虚構の基に日本を貶めようとする中国の情報戦にいかに対応するかという講演も、喫緊のテーマとして取り上げました。

会員各位におかれましては、「つくる会」の理念を補完する今回のパネル展と講演会に、是非ともご来場くださいますようお願い申し上げます。



## 賛助金のお願いと振り込みのご案内

別紙にて御案内の通り、東京支部は「南京の真実」の映画製作に賛助金の募集という形で協力することになりました。会員の皆様からの浄財を支部でとりまとめ、製作委員会に寄贈いたします。また、今回のパネル展と講演会の企画の費用については、資金難を克服するべく努力をしていますが、それにも限度があり、会員の皆様からの資金的ご支援を重ねてお願いする次第です。パネル展と講演会会場に募金箱を設置しておりますが、お振り込み頂く場合には下記の要領でお願いいたします。

振込先／三菱東京 UFJ 銀行本所中央支店（ホンジョチュウオウシテン）  
店 番／080  
口 座／普通0821494  
名 義／森野 力（モリノ チカラ）

なお、振込人の名前のうしろに「南京の真実」への賛助金の場合は「南京」と、東京支部への賛助金の場合は「東京」と付け加えてください。